

2025年1月30日

日立 Astemo 株式会社

モビリティの電動化や SDV 時代におけるリーディングカンパニーをめざした、 最適な事業運営体制の実現に向けた組織改正について

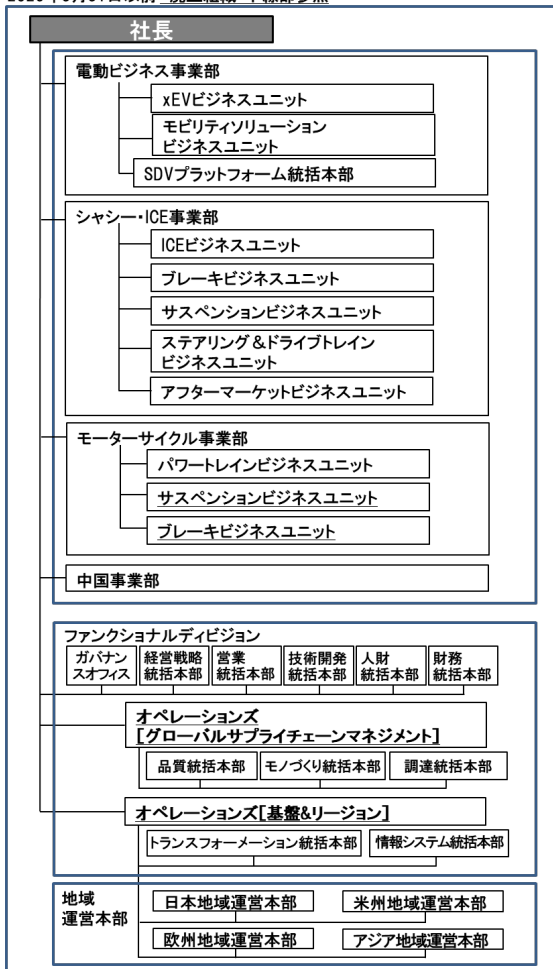
日立 Astemo 株式会社(以下、Astemo)は、モビリティの電動化や SDV^{*1} 時代におけるリーディングカンパニーをめざし、最適な事業運営体制の実現に向けた組織改正を4月1日付で実施します。

Astemo ではこれまで、モビリティ業界における急速な変革への対応に向け、さまざまな組織改正や業務プロセスなどを見直し、最適な事業運営体制の構築を進めてきました。このたび、各部門の役割や権限をさらに見直し、電動化や SDV 時代におけるリーディングカンパニーとしての最適な事業運営ができるよう、組織改正を実施します。

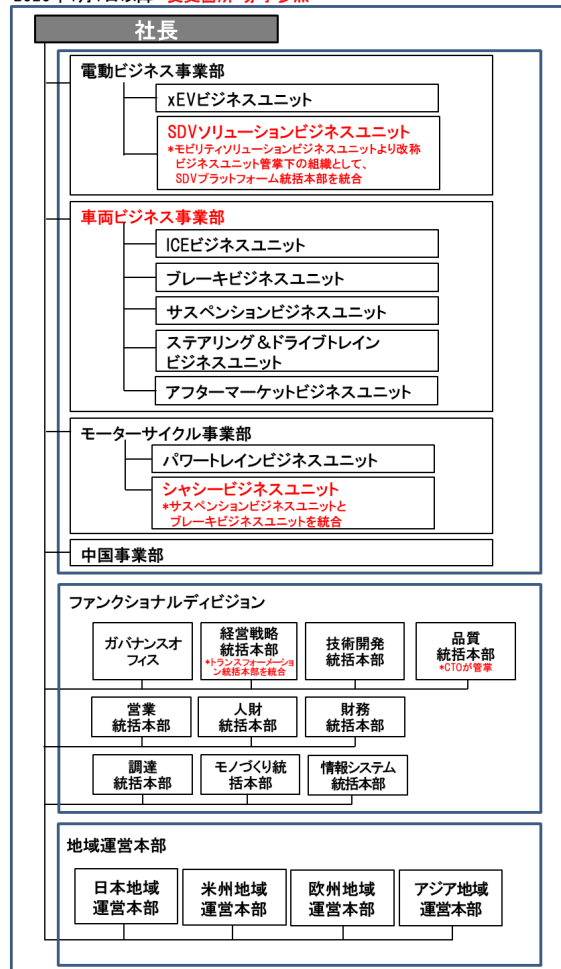
*1: Software Defined Vehicle

組織体制変更について

2025年3月31日以前 *廃止組織: 下線部参照



2025年4月1日以降 *変更箇所: 赤字参照



具体的には、事業部、地域運営本部、ファンクショナルディビジョンごとに以下の組織改正を実施します。

1. 事業部

- (1) SDV プラットフォーム統括本部は、ソリューションとハードウェアを掛け合わせることを強かに推進する体制構築をめざし、モビリティソリューションビジネスユニットより改称した SDV ソリューションビジネスユニット管掌下の組織として統合します。
- (2) シャシー・ICE^{*2} 事業部については基盤事業を推進する役割や機能の明確化に向け、組織名称を車両ビジネス事業部へ変更します。
- (3) モーターサイクル事業部は、顧客ニーズへの対応をさらに強化するため、技術的に親和性の高い製品を扱うサスペンションビジネスユニットとブレーキビジネスユニットを統合し、シャシービジネスユニットを新たに設置します。

2. 地域運営本部

- (1) オペレーションズ[基盤&リージョン]は、組織体制の合理化や地域運営本部への生産活動に関わる権限移譲の観点から廃止し、各地域運営本部は社長 & CEO^{*3} 直轄とします。

3. ファンクショナルディビジョン

- (1) 品質統括本部については、設計・開発・品質管理を同時進行で行うコンカレントエンジニアリング実現のため、CTO^{*4}が技術統括本部と共に管掌する体制とします。
- (2) トランスフォーメーションオフィスは、機能的に高い関連性のある経営戦略統括本部へ移管します。
- (3) オペレーションズ[グローバルサプライチェーンマネジメント]は、組織体制の合理化や機能強化に向け廃止し、配下にあったモノづくり統括本部、調達統括本部については、基盤機能の一層の強化を図るため社長 & CEO 直轄とします。
- (4) 情報システム統括本部については、さらなる IT 基盤の整備やセキュリティ強化に向け社長 & CEO 直轄とします。

*2 ICE: Internal Combustion Engine(内燃機関)

*3 CEO: Chief Executive Officer

*4 CTO: Chief Technology Officer

Astemo は、このたびの組織改正を通じて、モビリティ業界における急速な変革に、より迅速に対応できる事業運営体制をさらに強固にするとともに、モビリティの電動化や SDV 時代におけるリーディングカンパニーをめざし、事業強化を図るとともに持続的な企業価値向上への取り組みをさらに加速していきます。

以上